

中国銀聯と加盟店業務で提携

ユーシーカードの広範な加盟店ネットワークとクレディセゾンの圧倒的な提携ネットワークを活用して両社で銀聯加盟店の募集を開始。早期に5万店の獲得を目指す。

ユーシーカード株式会社（以下：UCカード、本社：東京都港区、代表取締役社長：樋口一成）と株式会社クレディセゾン（以下：クレディセゾン、本社：東京都豊島区、代表取締役社長：林野宏）は、中国銀聯 China Union Pay Co., Ltd.、本社：中国上海、総裁：許羅徳）と提携し、本年8月より順次、銀聯カードの加盟店募集を開始しております。

中国銀聯は、2002年に中国人民銀行の批准により設立され、中国での銀行間決済ネットワークを運営する国際ブランドとして、中国国内で262万加盟店のクレジット及びデビットの決済網を構築しており、全世界で26億枚の銀聯カードを発行しています。その決済総額は約139兆円と、国際ブランドとしての位置づけは急速に高まっております。

また、日本国内における中国銀聯の決済総額も2010年度で約480億円と、その成長は年々増加傾向にあります。2010年7月には個人観光客向けビザ（査証）の発行要件が緩和されており、今後も日本を訪れる中国人観光客の増加が見込まれ、更なる決済総額の増加も期待されます。

上記のような中国マーケットの成長や変化に対して、UCカードとクレディセゾンでは、日本の地理的優位性を活かし、UCカードの広範な加盟店ネットワークを最大限活用するとともに、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取：塚本隆史）とも連携して、中国人観光客のご利用を促進されている全国各地の商業施設や飲食店、観光地を中心に、銀聯カード取扱加盟店の開拓に努めてまいります。

また、クレディセゾンでは、これまで培ってきた百貨店・大型ショッピングセンター・家電量販店をはじめ、ホテル・レジャーなど、高質な提携ネットワークを中心に、銀聯カード取扱加盟店の獲得に努めてまいります。

UCカードとクレディセゾンでは、今後、早期に5万店の銀聯カード取扱加盟店の獲得を目指し、中国人のカード決済取り込みを図ってまいります。また、両社は今回の加盟店業務を契機に経済成長の続く中国などアジア地域への進出を加速させるべく、中国銀聯との取り組みについて更なる提携関係の構築を目指してまいります。

以上